

# 研究タイトル Stanford A型急性大動脈解離保存療法の検討

## 1. 研究の対象

対象：

2012年1月から2024年2月までに心臓病センター榊原病院でStanford A型大動脈解離と診断され、安静降圧療法を受けられた方。

## 2. 研究目的・方法

一般的にStanford A型急性大動脈解離は緊急手術の適応とされ、人工血管置換術が選択されます。一方、偽腔閉塞型で偽腔や上行径の厚さがそれほどなく、かつ破裂・心タンポナーデやmalperfusionなどの合併症がない場合に安静や降圧療法などの保存治療も選択の余地があります。本研究の目的はStanford A型急性大動脈解離に対して保存治療を行った症例を後方視的に検討することで、急性期保存治療の成績がどのようなものか、また手術介入が望ましい症例はどのようなリスクがあるのか等を検証することです。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから得られる情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等。

## 4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報提供はありません。

## 5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さまもしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで2026年12月31日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：心臓血管外科 昼八史也

研究責任者：心臓血管外科 平岡有努